



## 世界のクッキング講座

松浦市国際親善協会主催の「世界のクッキング講座」が3月13日に東部交流センターにて開催されました。このイベントでは、松浦市内や周辺自治体在住の外国人から各国の料理を教えてもらっており、22回目となる今回は、平戸市在住のカロリナ・バルガスさんから母国コスタリカの料理である「ガーヨ・ピント」と「タキトス」の作り方を教えてもらいました。

「ガーヨ・ピント」は、ほのかに塩味のある炊き込みご飯で、小豆やパクチー、パプリカなどが入っています。日本とコスタリカでは小豆を使った料理の味が大きく異なるようで、日本の「ぜんざい」を初めて食べた時の豆の甘さに驚いたという講師のエピソードが印象的でした。「タキトス」は味付けしたひき肉をトルティーヤで巻き、オーブンで焼いたもので、シンプルな材料ながらもしっかりと味付けが参加者に好評の一品でした。

講座後には「コスタリカの料理や文化を初めて知ることができて嬉しかった」などの感想が聞かれ、参加者同士が親睦を深めながら、料理を通じた国際交流を楽しむ機会となりました。



▲カロリナさん（右から2人目）



▲タキトス（左）、ガーヨ・ピント（右）

## 松浦市内の企業紹介 Vol.1

問 地域経済活性化課 内線 242



日本唯一のポケットコイルマットレス製造機械メーカー

### 九州松下工業株式会社

創業年 昭和46年2月  
所在地 松浦市志佐町浦免1540  
従業員数 34人（2月時点）

九州松下工業株式会社は、各種産業用機械を開発製造しており、設計や部品の加工、塗装、組立、電装制御、納入までを一貫して行う九州でも数少ない会社です。取引先はベッド業界のほか、建材、自動車電子部品業界など多岐にわたります。

日本唯一のポケットコイルマットレス製造機械メーカーであり、同社の装置は日本のみならずヨーロッパ、南北アメリカなど世界中で使用されています。

毎回異なる装置を製作するため、意見交換の場を多く設けており、フォローしあえる環境で働くことができます。また、休暇取得の推進、残業時間の短縮など職場環境の改善にも取り組んでいます。

#### 従業員ヘインタビュー

#### 吉原 裕次郎さん (電装)

私の主な仕事内容は、制御盤の配線です。

家から通える所で働

きたいと思い、松浦市の企業を選びました。また、気軽に友人に会える点や地元に貢献している事を実感しながら働ける点が良い所です。

私の職場は、一人ひとりが真剣に仕事に取り組んでいて、わからない事や間違えている事も優しく教えてくれます。頼もしい先輩方がたくさんいるアットホームな会社です。

